

# コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ(改修)

## 7.3.6 コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ

(1) コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえは表7.3.5により、種別は特記による。

特記がなければB種とする。ただし、8節[耐候性塗料塗り(DP)]の場合は、(2)による。

表7.3.5 コンクリート面、ALCパネル面の素地ごしらえ

工 程	種 別		塗 料 そ の 他			面の処理
	A種	B種	規格番号	規格名称	種 類	
1 乾燥	○	○	—			素地を十分に乾燥させる
2 汚れ、付着物除去	○	○	—			素地を傷つけないように除去する
3 吸込み止め	○	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンシーラー	—	全面に塗り付ける
4 下地調整塗り	○	○	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1,C-2 CM-2又はE	全面に塗り付けて平滑にする
5 研磨紙刷り	○	○	研磨紙P120~220			乾燥後、表面を平らに研磨する
6 パテしごき	○	—	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面をしごき取り平滑にする
			JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
7 研磨紙刷り	○	—	研磨紙P120~220			乾燥後、全面を平らに研磨する

(注) 1. コンクリート面の場合は、工程3を省略する。

2. 合成樹脂エマルジョンパテは外部に用いない。

3. 工程4の建築用下地調整塗材のC-1、C-2、CM-2又はEの使い分けは、4.5.5[既存コンクリート、打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上外壁等の下地調整]の(ア)及び(ウ)による。

4. 仕上材が壁紙の場合、工程3、工程4及び工程6に用いる塗料その他は、壁紙専用のものとする。